

見逃せない瞬間を、この島で



(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー

〒901-0152
沖縄県那覇市小禄1831-1 沖縄産業支援センター2階
TEL:098-851-9678

2022年2月発行

沖縄スポッチャーガイド

OKINAWA WATCHING SPORTS GUIDEBOOK



contents

- 3... 琉球ゴールデンキングス
- 5... FC 琉球
- 7... 琉球アスティーダ
- 9... 琉球コラソン
- 11... ザ・テラスホテルズラ・ティエダ
- 13... 沖縄SV
ソーマプライア沖縄
琉球 BULLFIGHTS
ヴィクスーレ沖縄 FC ナビィータ
琉球デイゴス
琉球ブルーオーシャンズ
- 15... special interview
沖縄SV 高原直泰代表 兼 監督 兼 選手
琉球ゴールデンキングス 並里成選手
- 19... プロスポーツ試合観戦
シーズンカレンダー
- 21... プロ野球&サッカーキャンプ地マップ
- 23... スポーツ観戦 in 沖縄よくある疑問
- 26... スポーツ旅 in 沖縄お役立ち情報

SPORTS ISLAND OKINAWA 見逃せない瞬間を、この島で



RYUKYU GOLDEN KINGS

琉球ゴールデンキングス



沖縄で絶大な人気を誇る プロバスケットボールチーム

2006年設立。2007年bjリーグ参入、2009年リーグ初優勝と躍進し、沖縄県だけでなく県外にも多くのファンがいる。2013-2014シーズンにおいてホームゲーム来場者数が10万人を突破。2014年にはホームゲーム興行を県外初主催(東京)し、4千人もの観客を集めた。Bリーグ発足を記念する開幕戦にも出場(東京・代々木第一体育館)。「アルパルク東京」と対決し、試合は地上波で生中継された。B.LEAGUE 2019-20シーズン(B1 西地区)は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、シーズンが中断したものの、4シーズン連続の西地区優勝を達成した。B.LEAGUE 2021-22シーズンもキングスとして初となる

B.LEAGUE優勝を目指す。チーム名は、沖縄はかつて琉球王国だったという歴史に由来しており、「王(キング)」という響きに力強さと風格が感じられ、プロバスケットボールリーグの中でもキングのような存在になって欲しい」という願いが込められている。ホームタウンは沖縄市で、メインアリーナは県内最大のイベントフロア面積を誇る沖縄アリーナ。開業に伴い、2021年、沖縄アリーナ初イベント「Our First Games」を開催した。ホームゲームはエンターテイメント化されており、観客は拍手などで試合を大いに盛り上げる。

Team Data	
ヘッドコーチ	桶谷 大
プレイヤー	13名
ホーム	沖縄アリーナ
ファンクラブ	ゴージャークラブ https://goldenkings.jp/go-ya-club-2021/
WEB	https://goldenkings.jp/
INFORMATION	
キングスアカデミーは名護、沖縄、宜野湾、イオンモール沖縄ライカム、奥武山、那覇南部で開講中。オンラインレッスンも実施する。無料体験会もあり。	



Team official homepage

沖縄アリーナ

2021年春にオープンしたアリーナ。琉球ゴールデンキングスがホームアリーナとして活動している。県内最大のイベントフロアで、キングスのホームゲームはもちろん、コンサートなどにも使われる。天井から吊り下げられた可動式の大型映像装置「メガビジョン」は圧巻。



写真提供：沖縄アリーナ



沖縄アリーナ正面1階「アリーナショウ」。イベント開催日はもちろんイベントがない日も営業。

アリーナショウ
見てきてねー

TEAM MASCOT

ゴードー

2007年11月3日生まれ
アメリカ生まれ 沖縄育ち
身長:205cm
体重:98kg
ポジション:マスコット
好きな食べ物:タコライス



紅型 RYUKYU ラグラン Tee

沖縄の伝統的な紅型をモチーフにチーム名をあしらった紅型×キングスコラボのラグランTシャツ。



RGK バスタオル

大好評バスタオルシリーズにRGKデザイン登場!大きいサイズで普段使いだけでなくスポーツシーンでも大活躍。



D パルミラ通り

気持ちの良い並木が続く100メートルほどの短い通り。スパイスカレーやタイ麺のお店など国際色豊かで魅力的なお店が集まっている。赤レンガ風の石畳やガス灯を模した街灯は歩いているだけでも楽しい。



周辺みどころスポット

A ミュージックタウン音市場

音楽の街コザを代表する施設。ホール、音楽広場、スタジオなどを備える。大型ビジョンやライブ配信に対応する機材も有。イベントのない日には映画の上映も行っており、ひと味違ったインナップが楽しめる。

※キングスの試合の日にはアリーナへのシャトルバスが発着



B ラルフズバーガーレストラン

ポリューミーで絶品のハンバーガーが食べられる店。ジューシーなパテと、毎日焼き上げる自家製パンズの相性は抜群。ダブルのおいしさで幸せになること間違いなし。大きな口でガブリと豪快に食べて欲しい。



C チャーリー多幸寿 本店

創業 60 年を超える老舗のタコス屋さん。「チャーリーライス」と名付けられたタコライスはこの店オリジナルの一品。ビーフ、チキン、ツナから具材を選べるタコスもお店の名物。ぜひ一緒に味わってみては。





FC RYUKYU FC 琉球

©2003 F.C. RYUKYU



© F.C. RYUKYU

今年は J1 昇格へ！ 地域密着型サッカークラブ

FC 琉球は 2003 年、沖縄初の J1 リーグ参入を目指すサッカークラブとして創設。沖縄県 3 部リーグから活動をスタートした。翌年に 1 部リーグへ特別参入すると、2005 年に九州リーグ、2006 年に JFL に参戦。2014 年に J1 リーグ入会を果たし、現在は J2 リーグ所属。2019 年、J1 昇格を目指して八重瀬町へ練習場などを整備する計画を発表し、同 9 月には J1 ライセンスを取得した。沖縄市を中心とする沖縄県全県をホームタウンとし、ホームスタジアムはタピック県総ひやごんスタジアム。チーム名は沖縄本島を中心に存在した琉球國が由来。エンブレムにはかつて琉球が日本で唯一の王国

であったことを象徴する王冠を配置し、対のシーサーは阿吽の呼吸を意味する。開いた口は勝利を呼び込み、閉じた口は勝利を離さないという想いが込められた。チームカラーは伝統ある琉球文化を継承し、熱く燃える闘争心を表すベンガラ色が採用されている。2021 年は 18 勝 11 分 13 敗で 9 位となり、「沖縄とともに強くなる」というクラブ理念のとおり、J2 としての過去最高順位でシーズンを終えた。J2 リーグ所属 4 年目となる 2022 年シーズンは、新加入選手が 8 名、期限付き移籍からの復帰を含めた継続の選手が 22 名の 30 名体制でスタートする。

Team Data	
監督	喜名 哲裕
プレイヤー	30 名
ホーム	タピック県総ひやごんスタジアム
オンラインショップ	https://store.fcryukyu.com/
WEB	https://fcryukyu.com/
INFORMATION	
3 歳～小 6 生を対象にした FC 琉球サッカースクール・FC 琉球フットサルスクールのほか、幼稚園・保育園などを対象に沖縄県内でサッカー巡回教室も行う。	

リボンマグネット
FC 琉球エンブレムをデザインしたリボンマグネット。マイカーや冷蔵庫に貼って FC 琉球の勝利を願おう！

2022 オーセンティックユニフォーム HOME 半袖
オーセンティックとは選手が実際に着用しているものとほぼ同じ仕様のもの。ナンバーのあり/なしが選べる。

「んげん」
んげんはんげん

ジンベーニョ
温厚で食いしんぼうな男子
沖縄出身
ポジション: ファンタジスタ
主食: パイナップル
口癖: 「〜だよ」

A 沖縄こどもの国

●北中城村島袋小学校

B A&W 泡瀬店

タピック県総ひやごんスタジアム

D 沖縄県総合運動公園

C 米八そば

タピック県総ひやごんスタジアム
沖縄市泡瀬にある J1 リーグ FC 琉球のホームスタジアム。収容人数 10,000 人を超えるキャパシティで FC 琉球のホームゲーム時には沢山の人が訪れる。総合運動公園の一角にあり様々な大会が開催される大きな施設。

D 沖縄県総合運動公園
緑と海と太陽をテーマにしたスポーツゾーン・森と水のゾーン・海浜ゾーンに分かれた大きな総合公園。サイクルセンター、オートキャンプ場やウォータースライダー付きのプールもある。ぜひ足をのびてみて。

周辺みどころスポット

A 沖縄こどもの国
楽しみながら学べる！体験できる！沖縄こどもの国。身近な琉球列島の生き物をはじめとし、日本や世界の野生動物約 150 種類を展示する動物園と、チルドレンズミュージアムであるワンダーミュージアムとの複合体験施設。

B A&W 泡瀬店
沖縄にある老舗ファストフード店 A&W の泡瀬店。アメリカンな雰囲気。店内は入るだけでワクワクする。「ルートビア」はハーブが入っていてさっぱりとした飲み物。おかわり自由なので心ゆくまで楽しもう。

C 米八そば
ソーキそば、てびちそば、ゆい豆腐そばをはじめ、トリアスロンそばなどの変わりダネもある沖縄そば屋。その他、削られた氷で作られる動物が話題の創作ぜんざいは SNS 映え間違いなし。そばのテイクアウトも可能。



RYUKYU ASTEEDA

琉球アスティーダ

1000 MARK



2021年Tリーグ優勝 沖縄初のプロ卓球チーム

2018年に開幕した日本の卓球プロリーグTリーグに所属する沖縄で初めてのプロ卓球チーム。「卓球を通じて沖縄から世界へ羽ばたく」プロスポーツチームを目指している。

2018年、チームは日本初のプロ卓球リーグTリーグへ参戦することを決定した。2018-19シーズンはリーグ最下位だったが、翌2019-20シーズンは常に上位に絡み続け、2位でシーズンを終える。2020-2021年シーズン、プレーオフファイナルでレギュラーシーズン1位の木下マイスター東京を下し、Tリーグ初優勝を果たした。2021-2022シーズンは全部で21試合組まれており、ホームマッチは沖縄県内で7試合開催される。

チーム名の「アスティーダ」という言葉には、「明日の太陽」という意味が込められている。琉球アスティーダを運営する琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社は西原町の国立大学法人琉球大学とネーミングライツ取得に関する契約を2020年6月1日に締結。これにより、同大学第一体育館の愛称はクラブ名を冠し、「アスティーダアリーナ」となった。また、2021年3月、プロスポーツチームとして日本初の株式上場を果たしている。

Team Data	
監督	張一博
プレイヤー	12名
ファンクラブ	琉球アスティーダサポーター
WEB	https://ryukyuasteeda.jp/
INFORMATION	
卓球スクールはジュニア、シニア、グループなど幅広いコースがある。総合型地域スポーツクラブとして飲食店や卓球物販ECサイトも運営。	



琉球アスティーダ Tシャツ

男女兼用のドライTシャツ。薄手のメッシュ素材で通気性が良く、練習着・普段使いにぴったり。

琉球アスティーダ スポーツボトル

クールなクリアボトルにチーム名をあしらった、普段使いしやすいスポーツボトル。容量540ml。



アスティーダアリーナ

沖縄唯一の国立大学である琉球大学の構内にある第一体育館がネーミングライツにより2020年6月、「アスティーダアリーナ」に決定。那覇の中心地から車で30分、沖縄自動車道入口にも近く利便性の良い場所にある。



ティードくん

沖縄の太陽から生まれたアツすぎるマスコット。琉球アスティーダの応援団長。誕生日:7月6日 得意技:熱いサーブと日の出とともに起きること 性格:とにかく熱い 好きな言葉:なんくるないさー



みんなの応援 待ってるよ!

那覇市牧志にあるアスティーダショップ。アスティーダグッズ以外の土産品や、沖縄の酒などを多数扱う。



写真提供: 西原町教育委員会

D 内間御殿のサフジ

内間御殿は琉球王国時代の第二尚氏王統の初代国王である尚円王に関する史跡。その隣には、樹齢400年以上といわれるサフジ(サガリバナ)の老木がある。夏になると甘く魅惑的な香りとともに、白や淡紅色のとても美しい花を咲かせる。



周辺みどころスポット

A 西原きらきらビーチ

西原町にある550メートルに及ぶ砂浜がある大型ビーチ。機材や食材も準備してくれ、手ぶらで楽しめるバーベキューあり。道向かいにあるイルカ公園はイルカ型の遊具が可愛い。遊具が充実しているので子供連れにおすすめ。



B 西原さわふじマルシェ

グルメや観光、イベントなどが楽しめる複合施設。農家直送のファーマーズマーケットや、西原町の歴史や文化を学ぶことができる西原劇場など幅広く楽しめる。地域のグルメが並ぶがまやスタンドもおすすめ。



C パンとケーキの店ヘンゼル

琉球大学南口近くの大人気のパン屋さん。ケーキも取り扱っていて、クリスマス時期にはシュトーレン(ドイツの伝統菓子)やブッシュドノエルも提供している。パンも沢山の種類があるので選ぶのが楽しい。



琉球アスティーダ コラボキッチン イオンモール沖縄ライカム店
琉球アスティーダがプロデュースする、県内プロスポーツの試合を楽しみながら食事を楽しめるスポーツバル。バラエティ豊かでジュシーな肉料理をがっつりと味わいつつ、仲間とともにスポーツ観戦で盛り上がりよう。





RYUKYU CORAZON

琉球コラゾン

1000 MARK



琉球魂で戦う ハンドボール男子

2006年、プロサッカーチームFC琉球を運営する琉球スポーツキングダムがハンドボール事業部を立ち上げ、日本人初のプロハンドボール選手の田場裕也が中心となり「FC琉球ハンドボール」が設立された。2007年に独立し、琉球コラゾンが誕生。地域密着型クラブチームとして沖縄を拠点に、「沖縄から世界へ」を合言葉にコラゾン(魂)を持って活動を続けている。2008年に念願の日本リーグに参戦。2012年にホーム戦集客数1位(日本リーグ全チーム中)を記録する。2014年、第39回日本ハンドボールリーグで4位となり、設立7年目にして初プレーオフの舞台に立つ。セミアイナルにて通算1位の大崎電

気と対戦するが惜しくも敗れ、日本一の夢は来シーズン以降へ持ち越された。この年、棚原良が最優秀選手賞・得点王などの5冠を達成。2020年11チーム中10位に終わるなど苦しいシーズンが続くが、チームを立て直すべく、元女子日本代表の監督、黄慶泳を新監督に迎え、若手・ベテラン問わず厳しいトレーニングで、スタミナやディフェンス面などの課題の克服に徹的に取り組んだ。2021年9月、ホーム開幕戦で今季初勝利を挙げ、戦績を1勝2敗とした。創設15年目を迎え、OneSpiritsの精神で、一つになって目標に向かう新生コラゾンに注目。

Team Data	
ヘッドコーチ	黄慶泳
プレイヤー	21名
活動拠点	ANA ARENA 浦添
ファンクラブ	ファミリア https://www.ryukyu-corazon.com/familia-2020-2021-index/
WEB	https://www.ryukyu-corazon.com/
INFORMATION	
沖縄県内外問わず、ハンドボール講習会を定期的に行なう。浦添市に拠点を置くチームとして同市はもちろん、県内のイベントに積極的に参加し盛り上げる。	



ANA ARENA 浦添

浦添市をホームタウンとしているハンドボールチーム、琉球コラゾンが主に試合を行う体育館。体育館の他にANA FIELD 浦添などが併設されている。ANA SPORTS PARK 浦添の中にあり、1,000人以上の観覧席が備えられている。



TEAM ITEM

オリジナルマフラータオル
コラゾンカラーの赤と青を基調とした新デザイン。首に掛けても巻いてもよし!応援の時に掲げてもよし!



TEAM MASCOT

ドラソン

熱い魂(コラゾン)を持った昇り竜。イエロー、レッド、ブルー、グリーンとそのカラフルさで注目を集める。2007年沖縄生まれ。



浦添市美術館所蔵

D 浦添市美術館

沖縄初の公立美術館として開館。八角形のドーム屋根と高い塔が目印。常設展示室と企画展示室などを備え、漆芸品を中心に、絵画や焼物、染織、金工など2000点余りの美術品を収蔵。沖縄の歴史や文化が学べる施設。



周辺みどころスポット

A 宮良そば

浦添市当山にある人気の沖縄そば屋。麺の上に細切りの豚の赤身煮とかまぼこがのった「八重山そば」や沖縄そばのダシをとった肉つき骨で仕立てた「骨汁」が有名。他にも沖縄らしさの詰まったメニューが揃っている。



B 浦添城跡

琉球国時代に首里城が王宮になる前、舜天王、英祖王、察度王らが住んだ歴史のお城の跡。琉球石灰岩の丘陵地にあり東シナ海が見渡せる絶景ポイント。いまだに謎が多く、発掘調査が進められている。



浦添市教育委員会所蔵

C 食品加工店プカプカブーカ

沖縄県産豚肉にこだわり添加物や化学調味料等も不使用のソーセージやハムなどの専門店。オーダー後から作る温かなホットドッグとスープやドリンクのメニューも。プリッとジューシーなおいしさをぜひ味わって。





1000 MARK

THE TERRACE HOTELS LA TIDA

ザ・テラスホテルズ ラ・ティーダ



@JHL/INFOTO (amana)

日本リーグ初参戦の 女子ハンドボールチーム

2017年、クラブチームとして「ザ・テラスホテルズ」が発足。第50回沖縄県一般ハンドボール選手権に初の大会出場を果たす。2018年、日本ハンドボールリーグ参入を目指すことを表明する。同年10月、初のトライアウトを実施した。

2019年、チームの愛称が「LA TIDA(ラ・ティーダ)」に決定。常に雰囲気が出るチームを目指し、沖縄の方言で「太陽」を表す「ティーダ」(TIDA)に、女性名詞に付す冠詞「LA」(ラ)を合わせた。

2020年、2021-22シーズンからの日本ハンドボールリーグ参戦を発表。同年、チャレンジ・テレビジョンや日本ハンドボール選手権に出場。2021年

は日本ハンドボールリーグに参戦する記念すべき初シーズンとなった。チャレンジャーとして、目の前の試合を全力で戦い抜き、一つでも多く勝利をつかみ取りたいと努力を重ね、2022年1月末、開幕から11試合目にしてリーグ初勝利をあげた。

チームカラーは沖縄の自然を代表する「ビーチ」の砂、海、太陽を表現した、白・青・赤のトリコロールカラー。チームロゴはそのトリコロールと、コーポレートカラーの「ゴールド」で、勝者を象徴する「王冠」とフクロウをアレンジ。王冠の星の数はコートに立つ7人のプレーヤーを表現している。ホームタウンは名護市、ホーム会場は名護の21世紀の森体育館。

Team Data

監督	東長 演 秀作
プレイヤー	22 名
ホーム	21 世紀の森体育館
ファンクラブ	ラ・ティーダメンバーズ https://www.hclatida.com/fanclub.php
WEB	https://www.hclatida.com/

INFORMATION

小中学生の指導、高校生と練習試合、ハンドボール教室への選手派遣等を行う。名桜大学、琉球コラソンと合同で小中学生対象ハンドボール教室にも参加。



Team official homepage



名護21世紀の森公園

日本ハンドボールリーグ女子チーム、ザ・テラスホテルズ ラ・ティーダの試合が主に行われる総合公園。体育館や陸上競技場、運動広場も備えた施設で、日本ハムファイターズのキャンプ地にもなっている。



グッズをつけて
応援しよう!



コノハ

やんばるの深い森生まれ
モチーフ:リュウキュウコノハズク
仕事:ラ・ティーダの
ハンドボール選手
好きな食べ物:むし
得意なこと:ジャンプ力を
発揮させたシュート

TEAM
MASCOT



ラ・ティーダ キッズTシャツ

ハンドボールとマスコットキャラクターのコノハをデザインしたキッズTシャツ。キッズはピンク・ブルー・ホワイト、大人用は黒・紺・白がある。

TEAM
ITEM



ラ・ティーダ キャンバス フラットポーチ

キャンバス生地が丈夫で使いやすいポーチ。ハンドボールを持ったコノハのいろいろなポーズがかわいい。

TEAM
ITEM



周辺みどころスポット

A ネオパークオキナワ

名護市にあるたくさんの鳥や動物たちに触れ合える動物園。「人と動物の共存を体感してほしい」がモットー。種類ごとに分けられたエリアで、自然の姿に近いフラインゴなどの動物たちを間近で見ることができる。



B 名護市営市場

沖縄本島北部のおいしいものが集まる市場。色鮮やかな魚や新鮮な野菜の販売ほか、地元の特産品が買える土産物屋や老舗製菓店、食堂などもある。レンタサイクルもあるので、名護散策の拠点としてもおすすめ。



C オリオンハッピーパーク

沖縄を代表するビールであるオリオンビールの工場見学ができる施設。ビールができるまでを丁寧に解説してくれるので、社会見学として子供たちにも人気。工場見学の最後には、大人のお楽しみの試飲もできる。





OKINAWA SV 沖縄SV (エスファウ)

チーム一丸となり JFL 昇格へ闘志を燃やす

サッカー元日本代表で、Jリーグや海外リーグで活躍した高原直泰が2015年に設立したサッカーを中心としたスポーツクラブ。正式なチーム名は「沖縄 Sport-Verein」。『オキナワ・シュポルト・フェアイン』と呼び、ドイツ語で「沖縄スポーツクラブ」を意味する。2016年、沖縄3部リーグに参入。2018年1月、九州サッカーリーグ昇格。設立からわずか4年で九州リーグ優勝を果たす。全国地域サッカーチャンピオンズリーグや天皇杯にも出場。「沖縄コーヒープロジェクト」などサッカー以外の事業にも取り組む。



Team official homepage



※2021年度撮影

Team Data	
代表兼監督兼選手	高原 直泰
プレイヤー	27名
活動拠点	豊見城総合公園陸上競技場ほか
公式オンラインショップ	http://store.okinawasv.com
WEB	https://www.okinawasv.com/
INFORMATION	
OSV エンブレム 丸ロゴキャップ 2021 ほか	
元日本代表の高原直泰氏が代表兼監督兼選手を務める九州リーグ所属の沖縄SV(エスファウ)エンブレムキャップ。メッシュタイプや、オンライン限定サイン入りモデルなども。	



SOL MAR PRAIA OKINAWA ソーマプライア沖縄

ビーチサッカー界を牽引する名門チーム

「共に世界へ」を合言葉に、沖縄から世界を目指すプロビーチサッカークラブ。2004年の設立以来、ビーチサッカー界のパイオニアとしてビーチサッカー界を牽引し続け、日本国内では常に大会の優勝を争うなど数々の大会で好成績を収める。また、FIFAビーチサッカーワールドカップのビーチサッカー日本代表にも選手を多数輩出。沖縄を「ビーチサッカーの聖地」にし、日本全国そして世界中に発信をしていきたいと考え、ビーチサッカーの普及活動にも尽力している。



Team official homepage



Team Data	
代表兼監督	河原塚 毅
プレイヤー	12名
WEB	http://solmarpraia.com/
INFORMATION	
選手募集 ソーマプライア沖縄 選手募集中! ※ビーチサッカー経験がない方、大歓迎	



RYUKYU BULLFIGHTS 琉球 BULLFIGHTS (ブルファイツ)

沖縄県で初のバドミントンクラブチーム

2020年に発足した県内で初となるバドミントン男子のクラブチーム。クラブの 카테고리では日本最高峰となるバドミントンS/Jリーグ参戦を目指して活動を開始。全日本実業団選手権大会でベスト32を目指す。また、九州総合選手権大会、全日本社会人大会などにも出場。2021年に行われた第62回沖縄県総合シングルスで優勝した金城智大選手が1月より加入。準優勝の西平賢矢選手との二枚看板で全国に挑む。「ブルファイツアカデミー」などジュニア育成にも力を入れている。



Team official homepage



Team Data	
代表兼コーチ	大城 真吾
プレイヤー	6名
ファンクラブ	https://community.camp-fire.jp/projects/view/357305
WEB	https://ryukyu-bullfights.com/
INFORMATION	
オリジナルTシャツ チーム名とチームロゴのモチーフである雄牛(ブル)を中央にあしらったシンプルデザイン。キッズ用Tシャツはグリーンとネイビーの2色展開。練習着にもぴったり!	



Vicsale OKINAWA FC ヴィクサーレ沖縄FC ナビィータ

熱く挑戦し続ける女子サッカーチーム

ヴィクサーレ沖縄FCの女子チーム「ナビィータ」は、2006年にチームを創設、県内出身選手の育成を行いながらメンバーを編成。なでしこリーグ参入を目指し、現在、九州女子サッカーリーグ1部で戦っているが、今シーズンは念願の初優勝を目指し強化を図っている。チーム名の「ナビィータ」は、昔の沖縄で女性の名前によく使われた「なびい」と、ポルトガル語でかわいい娘「ポニータ」を合わせた造語。チームスピリット「怯(ひる)まない、驕(おご)らない、諦(あきら)めない」を胸に戦う。



Team official homepage



Team Data	
監督	津波古 友美子
プレイヤー	18名
活動拠点	南風原町黄金森陸上競技場ほか
WEB	https://www.vofc.jp/nabiita/
INFORMATION	
選手募集 ヴィクサーレ沖縄FCナビィータユース選手募集中! 練習体験会も実施中。	



RYUKYU DEIGOS 琉球デイゴス

熱いプレーでなでしこリーグ参入を目指す

沖縄初の全国リーグ参入を目指し2014年に創設。現在、九州女子サッカーリーグ1部に所属し、県勢で唯一、皇后杯本選への出場を果たすほか、九州女子サッカーリーグで優勝するなど活躍中。「沖縄から世界へ!」をコンセプトに、全国リーグ参入を目指し、将来的には世界で活躍する人材の輩出を目指す。また、「女子スポーツ振興プロジェクト=女子スポ」を県内の他競技クラブチームと共同で立ち上げるなど女子スポーツの普及・振興、女性活躍社会の実現を目指し、啓蒙活動やイベントに取り組む。



Team official homepage



Team Data	
プレイヤー	-
活動拠点	浦添市陸上競技場 ほか
ファンクラブ	http://deigos.com/funclub/
WEB	http://deigos.com/
INFORMATION	
チームタオル チーム名とチーム由来のデイゴの花をあしらったさわやかなデザイン。スポーツシーンだけでなく日常生活でも使える。	



RYUKYU BLUE OCEANS 琉球ブルー オーシャンズ

アジアに羽ばたく沖縄唯一のプロ野球球団

2020年1月に活動がスタート。独立リーグには所属せず、将来、日本野球機構(NPB)への参入を目標に置いている。チーム名は「沖縄の果てしなく広がる青い海と、沖縄から無限に広がる可能性への出発」という意味を込めて付けられた。2022年4月、アジア各国から若手選手を受け入れ、アカデミーを開設。同年、SDGsの取り組みを発表し、これまで以上に沖縄に寄り添う活動を目指す。



Team official homepage



Team Data	
トレーニングコーチ	勝崎 耕世
プレイヤー	28名
ファンクラブ	https://ryukyu-blueoceans-fc.com/
WEB	https://ryukyu-blueoceans.jp/
INFORMATION	
オリジナルキャップ チームの頭文字「B」が印象的なオリジナルキャップ。公式オンラインショップなどで購入可能。他に、Tシャツ、マフラー、ハンカチタオル等、様々な商品が揃う。	



※2021年度撮影

Special Interview 01

沖縄から サッカーの 楽しさを 世界へ

代表兼監督兼選手
高原直泰



スポーツを通して 沖縄から世界へ発信

よく「どうして沖縄にサッカーチームを作ったんですか？」と聞かれます。誤解されることが多いのですが、僕は沖縄にサッカーチームを作ったんじゃなく、スポーツクラブを作ったんです。というのも、きっかけは内閣府沖縄総合事務局から「沖縄で観光とITに次ぐ3つ目の柱としてスポーツ産業を生み出したい。沖縄の地域振興と産業発展につながるようなサッカークラブを作って欲しい」と打診されたことでした。前から沖縄に移住しようとか、サッカーチームを作ろうとか考えていたわけではなかったけれど、話を聞いて面白そうだと思い引き受けました。

ただ、僕自身、ずっとサッカーをやってきて感じていたのは、スポーツを産業にするのなら、チームを作ってJリーグ入りを目指すだけでは意味がない。地域に根差し、クラブがあることで地域に利益が還元されていかないと、産業として根付かせることはできないということでした。

じゃあどうすれば将来的にそうなれるか？と考えたときに、これまでのサッカーの経験が生きた。ドイツでは、地域に必ずスポーツクラブがあって、住民がコミュニケーションを取る場になったり、そのクラブを通していろいろな繋がりが生まれているんです。沖縄でもこれをモデルにしたいと考えました。将来的に地域創生、地域貢献に繋がっていくスポーツクラブを作ろうと思ったんです。

初めはサッカーを軸にやることにしましたが、サッカーで上を目指す過程の中で少しずつ事業を広げ、サッカー以外のスポーツもやっとうと創設当時から考えていました。やりたいことはたくさんあります。でも実現できるかわからないものも多い。今はダンススクールを開いて、ゴルフも少しずつ話が進んでいます。それから、トレーナーの育成など、スポーツ全般に関わるものですね。単純にスポーツチームを持つだけでなく、スポーツを取り囲んでいるもの、関わるものにまで広げて、スポーツを軸にした幅広い産業に育てたいです。

僕は「スポーツを通して地域をいかに豊かにできるか」ということを常に考えています。沖縄にはスポーツを通じて発信できるものがたくさんあります。リゾート地であることや観光もその一つだし、沖縄から東京と香港にほぼ同じ時間で飛べることができれば、沖縄はアジアの中心になりうるポテンシャル

を持っている。国内に限らず、アジアに向けていろいろなことを発信できるのではないのでしょうか。

沖縄SVが 農業をやる理由

僕が沖縄に来て7年目になりました。創設当初はきちんと説明できるものが何もなく、今ようやく「サッカーはここまで来た、農業はここで取り組んでいます」と説明できることが増えました。クラブチーム「沖縄SV」として現状ではJFL(日本フットボールリーグ)とJリーグへの昇格が最大の目標です。JFL昇格にはこれまで3回チャレンジして跳ね返されていますが、今年もまたチャレンジしますよ。

沖縄SVは一見スポーツとは関係がない農業も手掛けていて、現在、コーヒーの木を育てています。選手全員で作業に取り組むこともあれば、普段から農業に携わっている選手もいます。ゆくゆくは6次産業化までやりたいです。葉を摘んだり豆を焙煎したり、飲むだけじゃなく、農業体験もセットで楽しんでもらう。コーヒーの生産過程をきちんと知っている方って少ないですよ。もし実現したら、沖縄だけで体験できる観光体験になるかもしれません。沖縄にはおいしいコーヒーが飲める場所が多くて、僕もよく行きます。コーヒーを飲みながらリラックスして、知識も蓄えられる。全部つながっていくのが僕のライフスタイルなのか。

うちは選手も農業をやる、というのはクラブに入る段階でしっかり説明しています。もし選手たちが望めば農業がセカンドキャリアの道につながるかもしれない。本当にそうであればいいとは思っています。サッカー選手、他のスポーツも同じですが、プロになる選手はそのスポーツ以外何もやってこなかった人間が多いんですね。だから、農業を体験したり、スポーツ以外のことをやって、大人として人間として成長して欲しい。

2021年には、地域活性化や地方創生を目的とした農業生産法人「沖縄SVアグリ」を設立しました。2019年から本島北部の畑で始めた県産コーヒー栽培などの農業事業を本格化し、スポーツと連携した農業のブランディングが目標です。事業として次のステップにより進めたいです。

農業もサッカーも、全部スポーツを通じてつながっています。僕らがサッカー選手と知って、農園の

方が「じゃあ試合を観に行ってみようか」と興味を持ってくれたりもします。ドイツみたいに、一つのスポーツクラブを通してみんながつながって盛り上げられたらいいですね。クラブを通じたコミュニティづくり、これからもっと広げていきたいです。

僕が思うに、産業の柱といっても「スポーツはスポーツ、観光は観光、ITはIT」とそれぞれがばらけて成り立っているのではなく、実は全てリンクしていて、それらを紐付けてつないでいけるのが唯一スポーツなんです。うまくつなげて、新しいものを生み出していく。その役割をクラブが担えば、僕が沖縄でスポーツクラブを作った甲斐があります。

スポーツ観点でみる 沖縄の魅力

これからキャンプシーズンが始まります。沖縄の気候はスポーツ選手にとってメリットが大きいですよ。体にとって温暖な気候の方がコンディションづくりしやすいんです。怪我もしにくいし、グラウンド整備も良くなってきていて、環境はすごく良いです。新シーズン開幕に向けて体を良い状態に持っていく準備段階で、チームが求める条件は大体整っていると思います。

沖縄は今スポーツ界が盛り上がっていますね。琉球ゴールデンキングス、琉球アスティータ、琉球コロンなど…。男子、女子ともにチームが多い。選手にしてもファンにしても、沖縄はスポーツにたくさん触れる機会があるんです。プロを目指す人もスポーツファンもこの恵まれた環境を楽しんでくれるといいですよ。

プロの試合を直に観ると大分違いますよ。「サッカーの試合観たことない、卓球の試合観たことない」。そんな人も多いと思いますが、せっかくだから観に行ってみようかなと思ってもらえたら嬉しいです。実際に生で観戦すると、自分なりの楽しみを見出せるかもしれない。沖縄SVの試合は無料なので(笑)ぜひ観に来て欲しいです。



Profile

代表兼監督兼選手
高原直泰

Naohiro Takahara

静岡県出身。元サッカー日本代表。沖縄SV株式会社CEOであり、沖縄SV所属のサッカー選手兼監督。サッカークラブ代表者。ポジションはフォワード。コーヒー栽培など農業にも取り組んでおり、2021年、農業生産法人「沖縄SVアグリ」(豊見城市、宮城尚社長)を設立した。

Special Interview 02

見られてこそそのプロ ファンの存在が励み



琉球ゴールデンキングス 選手 (PG)
並里 成



見られることで 気持ちが引き締まる

僕がバスケを始めたのは、5歳の頃。幼稚園に通っていた当時、2つ上の兄が小学校のバスケットボールクラブに入っていて、ついていったのがきっかけです。そこからずっと続けて、高校は県外の福岡第一高校に行きました。

高校卒業後は漫画「SLAM DUNK」の作者・井上雄彦さんが創設したスラムダンク奨学金の第1期奨学生に選ばれて、アメリカに留学しました。2011年から2015年まで琉球ゴールデンキングスにいて、その後他チームに移籍、2018年にチームに戻ってきました。

バスケを続けてきて良かったと感じることはたくさんありますが、みんなに自分のことを知ってもらえるのが一番かな。ファンの皆さんに見られているという感覚が常に自分の意識にあって、試合だけでなく私生活でもそうです。見られていることを意識すると、気持ちが引き締まります。

試合がないときは普段トレーニングをしています。毎日同じことをルーティンで繰り返すのって、正直しんどい部分もあるんです。でも、僕に期待してくださっている皆さん、試合を楽しみにしている皆さんに喜んでもらえるようにと思うと頑張れます。

僕は見られることがモチベーションになっているし、多くの人に見られてこそプロの選手かなって思う。ファンの存在はそういう意味でも励みになっています。

琉球ゴールデンキングスは人々を元気にできるチームです。チームのモットーが「沖縄をもっと元気に！」なんです。本当にそれができるチーム。ファンの皆さんが熱くて、街全体がキングスを応援している雰囲気がある。ファンの方々からキングスを応援して、生活の一部にしてくださっていることが伝わってきます。僕はアメリカ、日本と各地でプレイしてきて、キングスの地域密着感他チームより強いと感じます。

ホームタウンである沖縄市に応援してもらっているという点では、沖縄アリーナもそうです。2021年に完成した沖縄アリーナは、これまであまり日本になかったタイプ。新しい会場でプレイするのは楽しいです。沖縄のデイズニールランドみたいという声も聞きますよ。バスケだけでなく、会場の雰囲気やショッピングも楽しめて、エンターテインメントの場としても良いところだと思います。

今は社会状況を鑑みて様々な観点から観客も半分までの収容だし、ファンも声を出しての応援は禁じられていますが、会場が満員になったときのファンの声援って凄いです。体育館の床が揺れていると感じるほど。あの光景がいつか沖縄アリーナで実現できたらいいなって、待ち遠しいです。

沖縄ならではの環境が NBA 挑戦に導いた

沖縄はスポーツをするにはいいところですよ。体を作るのに最適だと思う。暖かい気候で、山でも海でも運動できるし、ジムや市町村の体育館も気楽に使える。練習場所がたくさんあります。

練習場所と言えば、小学校の頃、近くの公園にバスケットコートがあったんですよ。ふらっと遊びに行くと、外国人の方がいて、3on3で混ぜてもらったりしました。沖縄市という土地柄、街に外国人の方は多かったです。コミュニケーションを積極的に取ったり、彼らと触れ合う機会もすごく持ちました。

文化として沖縄はアメリカが隣にあるので、例えばテレビでも、他県の中高生の試合などの日本のバスケットボールより、NBAの方を目にする機会が多かった。近所にNBAショップがあったとか、外国人が街の公園でバスケしていたり、そういう環境で育ったのでNBAを身近に感じていました。沖縄はバスケットボールが人気ですし、いろいろと刺激を受けたのが、アメリカに行くきっかけにつながったと言えます。

チームの今後の目標はやっぱりリーグ優勝です。僕も、今季もしっかりチームに貢献して、優勝の原動力となるような中心選手を目指します。誰かが困ったときは手助けできるように常に意識しています。どんなシチュエーションでもどんな時間帯でも、僕を必要とってくれるチームメイトがいるということをお忘れしないようにしたいです。

キングスファンへ メッセージ

キングスの試合を県外から観に来てくれるファンの方には、ぜひ沖縄のビーチを見てほしいな。特に沖縄本島中部、北谷町のアラハビーチやサンセット

ビーチ、宜野湾市のトロピカルビーチは僕も地元ということもあり、よく利用しています。アラハビーチにはバスケットコートがありますが、たまに僕に気づいてもらえたときや、声をかける勇気が湧いてきたら混ぜたりすることもある(笑)。

それと、恩納村にある「恩納の駅」、ご存知ですか。あそこで売っているサーターアンダギーがすごく好きで、最近ハマっています。いろいろな味があって、僕は紅芋がおすすめですね。休みの日に時間があったら、車で買いに行きます。一度、食べてみてください。おいしいですよ。

キングスのファンが凄くなって思うのは、アウェーでもホームのようにしてくれるところ。キングスのユニフォームも着てくれて、わざわざ遠くの会場にも足を運んでくれるのは、ありがたいです。今は声援じゃなくて拍手ですと、ファンに応援されるのは気分が盛り上がりやすいですね。常にホームで試合をしているような感覚をどこのアリーナでも作れたら、勇気が湧き、モチベーションになります。ファンの皆さん、本当にいつも応援ありがとうございます。

これからプロを目指す 子どもたちへ

さっきも話したことですが、沖縄は他県に比べてバスケットボールをする環境が整っていると思います。暖かいし、人も良い。もしこれからプロバスケット選手を目指す子がいたら、まずはバスケットボールを好きになってもらって、色々な所で、色々な人とコミュニケーションを取ってほしいです。バスケはチームスポーツなので、コミュニケーション能力が大事になってきます。外国人選手も多いですしね。人との交流も学びながら、バスケの技術も一人一人違うので、たくさんの人を見て学び、バスケットボールの楽しさを体感してください。恵まれた沖縄の環境をうまく使って、のびのびとバスケをやってほしいです。



Profile
琉球ゴールデンキングス 選手 (PG)
並里 成
Narito Namizato

沖縄県出身。ポジションはポイントガード。B.LEAGUE・琉球ゴールデンキングスに所属している。井上雄彦さんが創設したスラムダンク奨学金の第1期奨学生としてアメリカに留学。2009年に帰国しリンク栃木ブレックスと契約、プロ選手となる。

プロ野球 & サッカー キャンプ地マップ

沖縄で初のプロ野球キャンプは1979年、
名護市での日本ハムファイターズ戦から始まりました。
その後は徐々に増え、2022年では国内9球団が沖縄でキャンプを実施！
Jリーグ15チームも沖縄キャンプを行っています。
詳しい情報はキャンプ公式WEBサイトでチェック！

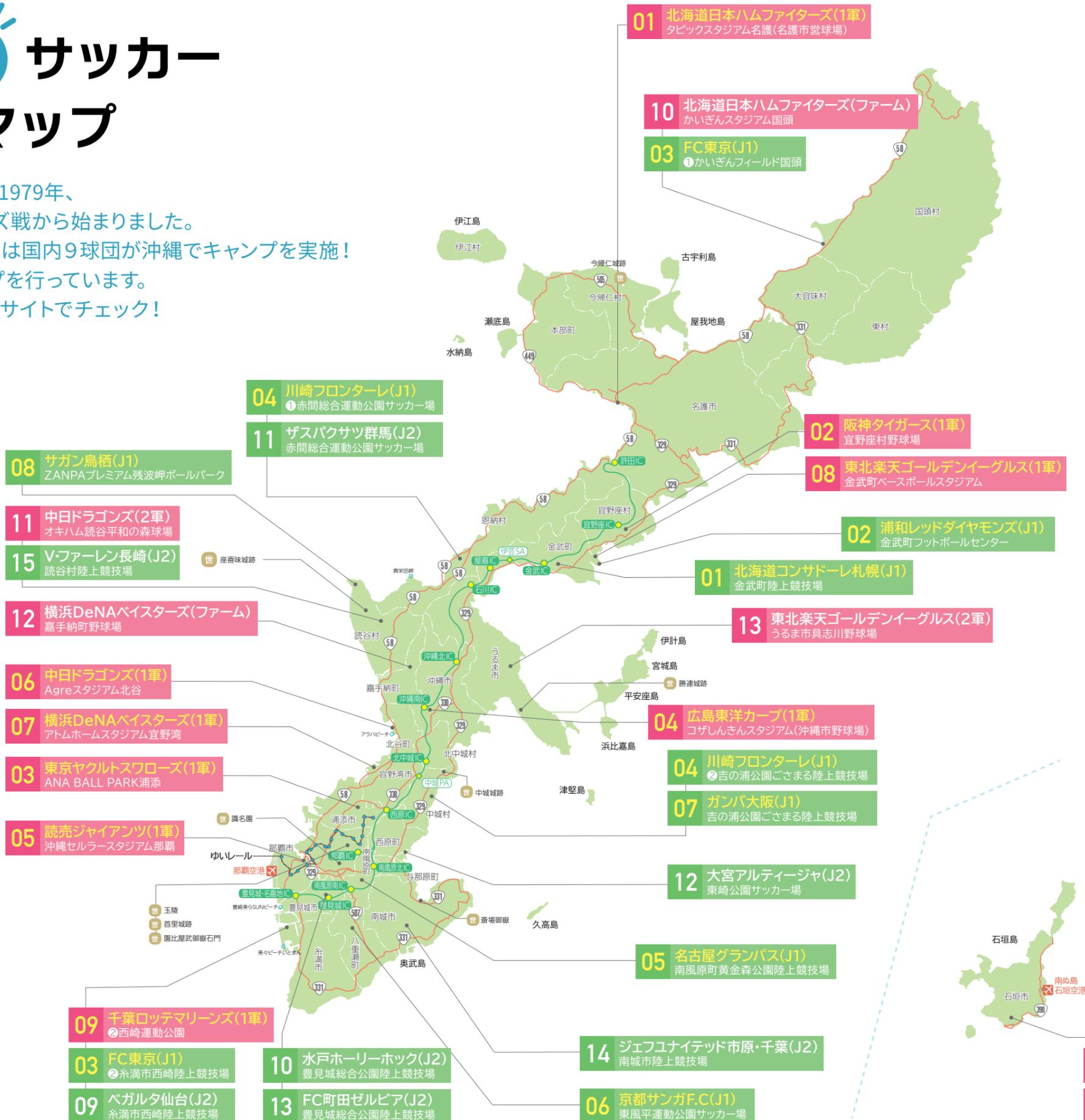
※2022年春季キャンプ実績より  世界文化遺産

プロ野球(1軍)

- 01 北海道日本ハムファイターズ**
タビックススタジアム名護(名護市営球場)
- 02 阪神タイガース**
宜野座村野球場
- 03 東京ヤクルトスワローズ**
ANA BALL PARK浦添
- 04 広島東洋カープ**
コザしんきんスタジアム(沖縄市野球場)
- 05 読売ジャイアンツ**
沖縄セルラースタジアム那覇
- 06 中日ドラゴンズ**
Agreスタジアム北谷
- 07 横浜DeNAベイスターズ**
アトムホームスタジアム宜野湾
- 08 東北楽天ゴールデンイーグルス**
金武町ベースボールスタジアム
- 09 千葉ロッテマリーンズ**
①石垣市中央運動公園野球場
②西崎運動公園

プロ野球(2軍/ファーム)

- 10 北海道日本ハムファイターズ**
(ファーム) かいぎんスタジアム国頭
- 11 中日ドラゴンズ**
(2軍) オキハム読谷平和の森球場
- 12 横浜DeNAベイスターズ**
(ファーム) 嘉手納町野球場
- 13 東北楽天ゴールデンイーグルス**
(2軍) うるま市具志川野球場
- 14 千葉ロッテマリーンズ**
(2軍) 石垣市中央運動公園野球場



Jリーグ(J1)

- 01 北海道コンサドーレ札幌**
金武町陸上競技場
- 02 浦和レッドダイヤモンズ**
金武町フットボールセンター
- 03 FC東京**
①かいぎんフィールド国頭
②糸満市西崎陸上競技場
- 04 川崎フロンターレ**
①赤間総合運動公園サッカー場
②吉の浦公園こさまる陸上競技場
- 05 名古屋グランパス**
南風原町黄金森公園陸上競技場
- 06 京都サンガF.C**
東風平運動公園サッカー場
- 07 ガンバ大阪**
吉の浦公園こさまる陸上競技場
- 08 サガン鳥栖**
ZANPAプレミアム残波岬ボールパーク

Jリーグ(J2)

- 09 ベガルタ仙台**
(J2) 糸満市西崎陸上競技場
- 10 水戸ホーリーホック**
(J2) 豊見城総合公園陸上競技場
- 11 ザスパクサツ群馬**
(J2) 赤間総合運動公園サッカー場
- 12 大宮アルティージャ**
(J2) 東崎公園サッカー場
- 13 FC町田ゼルビア**
(J2) 豊見城総合公園陸上競技場
- 14 ジェフユナイテッド市原・千葉**
(J2) 南城市陸上競技場
- 15 V・ファーレン長崎**
(J2) 読谷村陸上競技場

- 09 千葉ロッテマリーンズ(1軍)**
①石垣市中央運動公園野球場
- 14 千葉ロッテマリーンズ(2軍)**
石垣市中央運動公園野球場

スポーツ観戦 沖縄 よくある疑問

沖縄でスポーツ観戦をするときに役立つ情報をご紹介します。
事前にチェックして、試合の前から終了後まで、思う存分楽しもう！

Q1 試合の観戦チケットは どうやって手に入れる？

A: ネットやコンビニ、現地でも！

チケットの購入方法はスポーツによってさまざま。公式HPやSNSで確認しましょう。試合当日だと売り切れていることもあるため、できるだけ事前に購入することをオススメします。また、受け取り方も郵送やコンビニ発券、スマホチケットなどがあります。
サッカーリーグでは、インターネット、コンビニ、現地で購入でき、試合の2週間くらい前までに購入しておくのとピッチの観やすい席を選べる人が多いです。おすすめはクラブ公式HPで買うこと。座席指定ができたり、空席状況の把握もしやすいです。
また、練習試合など、スポーツによっては無料で観られる試合もあるので、お目当てのチームの公式情報は要チェック！



Q2 どんな服装がいい？ 必須アイテムは？

A: チームのユニフォームと 応援グッズで！

試合観戦は普段着でもOKですが、せっかくならチームTシャツやタオル、帽子などちょっとしたグッズを身につけてみては？気分が盛り上がりますよ！応援するチームカラーを取り入れた服装で応援する人もいます。また、野外での試合観戦は雨具の用意と日焼け対策は必須。後ろの人の迷惑になるので日傘はささず、帽子をかぶったり日焼け止めクリームを塗って日焼け対策をしましょう。防寒対策は屋内でも忘れずに。着脱が楽な羽绒ももの持つと便利です。



Q3 観戦するのに マナーってあるの？

A: もちろんあります！



現地に試合を観に行くと、生観戦ならではの興奮や感動を味わえます。ついテンションが上がりすぎて騒ぐなど、まわりに失礼な行為をしてしまうのは残念。選手はもちろん、みんなが気持ち良く過ごせるように、周りのファンにも配慮しましょう。



前列での日傘注意

暑い沖縄、日差しが強くてつい日傘をさしがち。でも前列で日傘をさすと、後ろの人の視界の邪魔に。サッカー観戦では日傘どころか雨傘もNGです。客席では日傘は使用せず帽子などで日よけ対策を！



撮影許可、フラッシュ使用や 周囲への気配り

写真撮影は大会や会場ごとのルールを要チェック。フラッシュ撮影はプレー妨害の恐れがあるので控えて。また、選手や周りの観客の写真を軽率にネット上にアップしないこと。無断公開は肖像権問題に発展することもある。



飲食は会場のルールを 事前にチェック

ビン・缶類の持ち込みはほとんどの会場で禁止されています。安全な試合観戦のため、そして試合妨害や、選手に向かって投げることを防ぐためです。飲食物は会場内で購入する方が安心です。ゴミはきちんと持ち帰りましょう。



大声での声援は 競技によってはNG

真剣にプレーしている選手にとって声援は励みになるもの。でもヒートアップしすぎはご注意ください。サッカーではホイッスルや拡声器など大きな音が出るものはNG。ラグビーもシーンによっては沈黙が求められます。節度ある応援を！



ペットの入場制限

「ペットは家族の一員だから一緒に応援したい」、気持ちはわかりますが、試合観戦はたくさんの方が来る場所なのでマナーを守りましょう。盲導犬や聴導犬を除いたペットの同伴は基本的にNGの場合が多いです。



品のないヤジ

どんなスポーツでも、ファンとしては常に礼儀正しくありたいもの。最前列の選手が不利になった時、相手選手に野次やブーイングをするのは絶対にやめましょう。聞いて恥ずかしくなるような野次は応援の品位を下げます。



持ち込み可能な 持ち物チェックを

前述のようなビン・缶類の持ち込み以外にも、競技や会場によって禁止される持ち物があるため、事前に調べておくとうれしいです。また、入場時の手荷物チェックで手間がかからないよう、荷物は最低限にまとめましょう。



場所取りは 常識の範囲で

自由席の場合、自分が座る席以外に荷物を置いて無駄なスペースを取らないこと。荷物を通路に置くのは通行の邪魔にもなるのでやめましょう。場所を取った後に長時間席を離れることも控えましょう。



スポーツ観戦の醍醐味を知る楽しみ方

1 会場と一体に！感情を共有する

スポーツ観戦、テレビ観戦も楽しいけれど、生観戦は臨場感が段違い。テレビを通して観ると、目の前で観るのでは受ける印象が変わり、会場全体の空気の震えも含めてプレーの迫力が直に伝わってきます。

2 お気に入りの選手に LOCK ON！

試合を観ていると、つい目で追ってしまう選手はいませんか？選手の個性に注目して試合を観ると、応援にもグッと熱が入り、チーム全体の応援もより楽しめます。お気に入りの選手はどんどん応援しましょう！



3 応援グッズで気分をアゲる

Tシャツにタオルなど、大好きなチームや選手の応援グッズは、公式HPやショップや会場の物販ブースなどで購入しましょう。他のファンとの一体感も味わえて気分が上がり、応援に気合いが入ります。

4 ホーム周辺グルメも堪能！

せっかく会場に来たなら、周辺の散策もおすすめ。会場によってはキッチンカーや出店が出たり、近くのお店が試合を応援するのぼりを出したりとテンションが上がります。思いがけない地元グルメに出会えることも。

5 監督気分で 戦略を読む

たまには監督になった気分で戦略を練り、試合展開を予想してみるのはいかが？いつもと違う視点で試合をじっくり観察すると、普段見過ごしがちな小さなナイスプレーや、チームの魅力を発見できるかも。

6 ルールを勉強して もっとプレーを楽しむ

ルールをよく知らなくても楽しめるのがスポーツ観戦のいいところ。でも、ルールが分かればもっと楽しめます！選手同士の駆け引きや高度なパフォーマンスに、より感動すること間違いなし。



7 プレー中以外の選手を観察

生観戦の醍醐味は、テレビで映らないところまで見られること。会場全体が見渡せるので、プレー中の選手だけでなく、ベンチにいる選手や監督にも注目してみてください。全員が真剣に戦いに挑む姿には胸が熱くなります。

スポーツ旅 in 沖縄 お役立ち情報

沖縄でスポーツ旅をするときに役立つ情報をご紹介します。事前にチェックして、試合の観戦前から終了後まで、思う存分楽しもう！

沖縄のスポーツ旅・アクティビティ情報が満載！

スポーツアイランド沖縄

SEARCH

<https://okinawasportsisland.jp/>



スポーツツーリズムの普及・定着を目的に沖縄のスポーツ旅情報を発信。一般観光に加えて旅のアクセントとなるスポーツアクティビティの促進やスポーツ観戦など、スポーツで沖縄を盛り上げる内容が詰まっています。



スポーツ合宿するなら要チェック！

スポーツコミッション沖縄

SEARCH

<https://www.sports-commission.okinawa/>



スポーツ大会・合宿選びに役立つ情報を随時配信。スポーツ施設や宿泊施設の他にも旬なキャンプ情報など盛りだくさん！スポーツ合宿のコーディネートやスポーツ環境のプロモーションなども実施しています。



沖縄観光の総合情報ポータルサイト イベント、観光施設、現地ツアーなどを網羅！

おきなわ物語

SEARCH

<https://www.okinawastory.jp/>



沖縄県の新型コロナウイルス感染症の最新情報は特設サイトから

おきなわ物語 新型コロナウイルス感染防止対策サイト

SEARCH

<https://www.okinawastory.jp/covid19/>

